

田代よいとこーその3ー 田代小の秘密

秘密といったら大げさですが、田代小にまつわる話題を2つご紹介しましょう。

①田代小は、もとお寺だった

本校の開校は、明治6年7月10日。校庭西側に立っている「田代学校（養成館養成学校）跡」という石碑によると、

田代の学校は、ここにあった長福寺の建物を使って明治六年七月十日に開校した。

とあります。本校の前身は、長福寺というお寺だったのです。長福寺は勝樂寺（半僧坊）の末寺で、現在は廃寺となっています。校舎に墓地が隣接しているわけもこれで納得です。

では、校舎（今の物ではありません）がいつできたかということ、大正14年11月10日。やはり校庭西側にある「田代小学校改館竣工記念碑」によると起工が大正13年11月25日ですから、約1年でできたということです。完成時の村長は、染矢寅之助氏、校長は齋藤村三郎氏です。齋藤校長は、校長室に飾ってある写真の在職記録によると、なんと明治41年から昭和10年まで校長職にあったようです。これだけ長期間にわたるのは全国でも異例なのでないでしょうか。新校舎落成時は、この齋藤校長在職中のことです。

②二宮金次郎像台座の謎



また二宮金次郎像の登場です。今度は台座に注目してみました。「勤勉努力」という文字が彫ってあります。揮毫したのはだれかということ・・・なんと、名前が削られています。でもうっすらと読めました。「海軍大将 有馬良橋書」とありました。たぶん、揮毫したのが海軍大将なので、戦後すぐにGHQに追究されるのを恐れて削ってしまったのではないのでしょうか（これは推測です。どなたかご存じの方がいらっしゃったら教えてください）。

さて、「海軍大将 有馬良橋（りょうきつ）」（左写真）とはいかなる人物なのでしょう。

有馬良橋大将は、文久元年（1861）和歌山市生まれ。大正8年に大将に昇進。昭和19年（1944）、84歳で死去しました。日露戦争では、旅順港閉塞攻撃を立案、自らも指揮をとりました。『坂の上の雲』（NHKドラマ：2009年）では、加藤雅也さんがその役を演じました。

それにしても、この人がなぜ本校の二宮金次郎像に関わっているのかはわかりません。どなたかご存知でしたら教えてください。

参考資料：「海軍大将 有馬良橋」でウェブ検索
『愛川町の寺院ー田代地区ー』（愛川町教育委員会 1977年）